

Ebetsu City Museum



SINCE 1991



江別市郷土資料館



江別古墳群（国指定史跡）



江別太遺跡出土品（国指定重要文化財）



大麻3遺跡出土土偶
（道指定有形文化財）

過去から未来へ…

江別の歴史を伝える文化財

坊主山遺跡出土品
（市指定有形文化財）



元江別1遺跡土壙墓出土品
（国指定重要文化財）



野幌屯田兵第二中隊本部（道指定有形文化財）



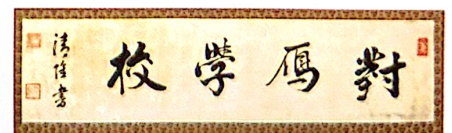
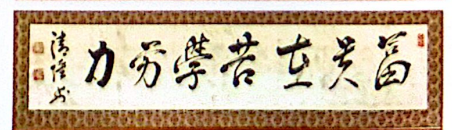
火薬庫（市指定史跡）



千古園（市指定史跡）



野幌太々神楽（市指定無形民俗文化財）



扁額（市指定有形文化財）（黒田清隆書）

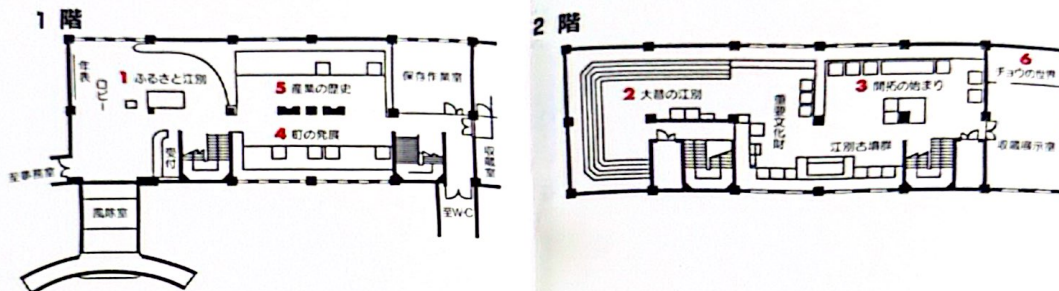
THEME 1

ふるさと江別

ようこそ郷土資料館へ。江別を鳥になってパノラマ写真からまちの成立を觀察します。石狩川と緑深い野幌原始林、郷土の自然の豊かさに改めて感動です。



館内案内図



Ebetsu City Museum

発見！えべつの歴史と文化

THEME 2

大昔の江別

縄文時代からの土器400点、国指定「江別古墳群」のジオラマなどから江別を舞台に生活した古代の風を感じてみませんか。土器の形や飾りなど時代で変化しています。



THEME 3

開拓の始まり

江別発祥の地「対雁」、北の防人「屯田兵」、民間の開拓団「北越殖民社」など江別の礎を築いた先人たちの資料から開拓の歴史を学びます。



THEME 4

町の発展

江別港に外輪船が就航し、周辺は生活物資・雑穀の集荷等で賑わった。また戦争、大水、大火など苦難を乗り越えて、まちは発展し続けてきました。



THEME 5

産業の歴史

まちづくりを支えた産業。農業の米と酪農、漁業のヤツメウナギ。工業では紙パルプと煉瓦など時代を映した資料は、どれも希少な産業文化遺産です。



THEME 6

チョウの世界

日本と南米ブラジル、ペルーなどに棲息するチョウ。「モルフォチョウ科」「アゲハチョウ科」など町村忠良氏の蝶コレクションをお楽しみください。



江別市郷土資料館

〒067-0002 江別市緑町西1丁目38番地
TEL 011-385-6466 FAX 011-385-4944

■ 開館時間

午前9時30分～午後5時
(ただし、入館は午後4時30分ころまで)

■ 休館日

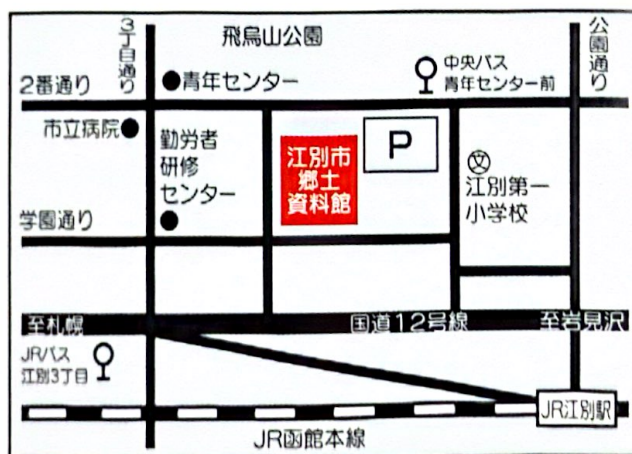
月曜日 (ただし、その日が休日の時は開館)、休日の翌日 (休日が連続する場合は、最後の休日の翌日)
年末年始 (12月29日～1月3日)
詳細は、郷土資料館へお尋ねください。

■ 入館料 (団体は20名以上)

大 人 200円 (団体160円)
小中学生 100円 (団体 80円)
分館共通券：大 人 240円 (団体200円)
小中学生 120円 (団体100円)
身体障害者手帳等の交付を受けている方は無料。

■ 交通

JR江別駅より徒歩15分
JRバス 江別3丁目下車徒歩5分
中央バス 青年センター前下車徒歩2分



※JR江別駅から徒歩15分

江別市屯田資料館

(野幌屯田兵第二中隊本部)

〒069-0817 江別市野幌代々木町38番地の11
TEL 011-385-4766

■ 開館日

4月29日～11月3日の期間の土曜日・日曜日
及び祝日
上記以外の日の団体見学等は、事前に郷土資料館へ
申込み願います。

■ 開館時間

午前9時30分～午後5時
(ただし、入館は午後4時30分ころまで)

■ 入館料 (団体は20名以上)

大 人 100円 (団体 80円)
小中学生 50円 (団体 40円)
本館共通券：大 人 240円 (団体 200円)
小中学生 120円 (団体 100円)
身体障害者手帳等の交付を受けている方は無料。